



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.11.25

No.00681

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎 幹 事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>
 事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【会員卓話】

横澤会員
職業奉仕委員会

次回のプログラム

【総 会】

総 会
次年度役員選出

11月の主な行事：ロータリー財団月間

第 680 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長
ロータリーソング：それでこそロータリー
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：なし

会長報告：城出鴻二郎

■本日は竜ヶ崎 RC さんの山崎会長さんがメークアップにおいでくださいました。ありがとうございます。最初に、お詫びしておきたいと思っております、来週の例会、どうしても欠席になってしまいますので、直前の海老原さん、次年度の長友さんよろしく願いいたします。



例会でも少しお話しておりました、放射性汚染物質の高温域での除去フィルターシステムの納入据付が 25 日で予定が確定した関係上立会い等現地に行く必要があつてはずせなくなりました。申し訳ございません。

■本日、例会終了後、次年度のための指名委員会を開催いたしますので、会長経験者の皆様、よろしくお願い申し上げます。来年度の準備も、少しずつ始まっていますが、皆様のご協力をお願いいたします。CLP その他クラブの実態とクラブの新しい方向も含めて柔軟に来年度は計画されることを願っています。従って今年度中にしておくべきことも含め可能な限り、上図に引継ぎ、継続、その他運営努力をしたいと思っております。

■皆さんご承知のように我々のクラブが出来て 15 年この間ロータリーの形は大きく変化いたしました。その善し悪しは別にして時代の流れ、ロータリアンであっても無くても、国民各位の生活観、価値観が

激変しており、公共に関する制度仕組みも変わってきました。そういう意味では、ロータリーのあり方も当然変革すべきときにあります。今年のガバナーの変化は従来とまったく異質といってよいほどその立ち居振る舞いが従来から遠くかけ離れており、先日も水戸さくら RC さんの会報にはその写真、評価が出ておりました。内容は申し上げませんが、曰く内容に薄い宅話でした。わずか 2 行。公式訪問時の懇親会でしょうが、タレント真っ青の写真が掲載されていました。9 月から相変わらずチンドン屋さんが続いています。当クラブはガバナー月信に公式訪問の報告書を求められましたが、合同での訪問ということもあって、守谷 RC の報告で十分としてご遠慮いたしました。報告を書けば悪口雑言になるので書かないで済ませることにしました。サンプル原稿は 3 本ありましたが、結局投稿は無視しました。クラブ会報で十分ということでした。

幹事報告：横澤 啓二

■バンコク国際大会の登録料について、以前もご連絡いたしました。期日が迫っていますので、再度ご連絡いたします。「12 月 1 日までが 160 ドル、それ以降 3 月 1 日までが 195 ドル、それを過ぎますと 245 ドル」となりますので、早めのご登録をお勧めいたします。



■日本のロータリアンの皆様：ロータリー財団東日本震災復興基金への寄付締め切りは 12 月末日を予定していましたが、皆様から寄付の要望が多く、2012 年 6 月 30 日まで延長されることが決まりました。(ポール・ハリス・フェローの認証の対象となるのは 12 月末日までです) 皆様からのご寄付は、日本のロータリアンが被災地を復興支援するプロジェ

クトのために 100%使われます。基金を管理する東日本震災復興基金日本委員会には日本中のロータリアンから 1140 を超える復興支援プロジェクトが寄せられおり、委員会の 6 人のメンバーは会合、視察、事務手続き等すべてボランティアで行っています。(プロジェクトの詳細はロータリーの友 11 月号 17 ページ参照)

■復興基金には現在までに 570 万ドル以上が集まっており、既に 330 万ドル以上が使われています。送金明細書と DDF 寄贈書式を改めて添付いたしました。公益財団法人ロータリー日本財団への個人、法人からのご寄付は、寄付者の税制上の優遇措置の対象になります。

要件:「職業奉仕リーダーシップ賞」の受賞資格を有する 1 名のロータリアンを地区内より

推薦期限:2011 年 12 月 30 日今年度より、本賞は、職業奉仕において重要な貢献を果たし、地区または国際レベルの指導的役職を担っていないロータリアンを表彰するものとなります。職業奉仕に積極的に参加しているロータリアンを表彰するまたとない機会として、本賞への推薦をご検討ください。地区につき、1 名のロータリアンを候補者としてご推薦いただけます。受賞基準の詳細は、ウェブサイト

(www.rotary.org) からダウンロードできる [推薦書式](#) をご覧ください。受賞基準を満たし、会員の責務

を果たしているロータリアンが受賞対象となりますが、地区ガバナー(現、次期、パスト・ガバナーを含む)、また RI 理事(現、次期、元理事を含む)は受賞資格を有しません。漏れなく記入した書式を、2011 年 12 月 30 日までに、国際ロータリーにご提出ください(推薦書式に記載されている「11 月 1 日必着」の期限は、今年度、無効となりました)。12 月 30 日までに提出された有効な推薦書式のみが手続きの対象となり、その後、2012 年 3 月に、推薦された候補者への賞状がガバナー宛てに送られます。提出期限を過ぎた推薦書式は受理されませんので、あらかじめご了承ください。提出方法は、Eメール(riawards@rotary.org)、ファックス(1-847-556-2179)、あるいは以下の宛先までご郵送ください。

■ロータリー財団東日本震災復興基金寄付というタイトルで、“元気になろう日本”プロジェクト事務局という差出人から下記のメールが送付されているようです。こちらでは、寄付方法に関する問い合わせがありました。このようなプロジェクトに関しては知らされておりません。この業者への電話は通じず、メールは戻って参りました。

こちらで内容の確認ができるまで、絶対にこの業者からの健康サプリメントの購入はしないよう、皆様にご周知下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

本日のプログラム(会員卓話)

「カサブランカと文化勲章」

馬場啓一会員

■以前に「もう一つのカサブランカ」という翻訳小説に解説を書きました。これは名画「カサブランカ」の後日談と、主人公リックの前歴を記したものです。アメリカ人がどんなに映画「カサブランカ」と、主演した俳優ハンフリー・ボガードが好きかを物語る内容でした。それを読み、雑誌「オール読物」に紹介されたのが作家の丸谷オ一さんです。その後丸谷さんは小生に、アルセーヌ・ルパン登場百年を記念し、毎日新聞の書評に「ルパン物」傑作三篇の文章を書いてくれないかと、依頼されました。今般丸谷さんが文化勲章を受章され、その当時にことを思い出しました。



本日出席状況

会員	20 名	出席率	65.00%
出席者	11 名		
出席免除者	2 名	亀尾会員	吉澤会員
(定款第9条3節a)	1 名	馬場会員	
Make-up	2 名	小林、椎塚会員	

ニコニコボックス(目標額 600,000 円)

本日 8 件 20,000 円 (本年度累計 229,000 円)

荒木会員: 昨日の好天、今日の雲天、お互いに健康に気をつけましょう。
 海老原会員: 馬場先生卓話宜しくお願ひします。
 大竹会員: 山崎会長、金子様、ようこそいらっしゃいました。
 川上会員: 山崎会長、金子様いらっしゃいませ。馬場先生、本日宜敷お願ひ致します。
 長友会員: 馬場先生、元気になって良かった。
 馬場会員: 反年ぶりに皆様のご尊顔を拝見して、うれしいです。本日はよろしく。
 米島会員: 山崎さん、金子さん、ようこそ中央へ!
 横山会員: 山崎会長、金子さんようこそ。馬場先生ご無沙汰です。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副 SAA TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。